

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	「電気製図入門」 大平典男・岡本裕生 著（実教出版）
補助教材等	
学習上の留意点	
<p>作図のため、定規を必ず持参すること。用意できる場合はコンパスと円のテンプレートも持参すること。 評価方法のレポートは、自学自習で行なった「復習」を簡潔にまとめて提出すること。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>モノを製作するときに限らず、人にモノを説明するときにも図面が必要となります。図面を見てモノの形が把握できるように学習をしてください。</p> <p>生産システム工学教育プログラムの学習・教育目標(C)は、創造力をそなえた技術者をめざすために、「幅広い知識や技術を集約して、新しい「もの」を立案できる能力を身につけること」(立案能力)です。</p> <p>また、JABEE基準1(2)の(C)-①は、「設計・システム、材料・バイオ、社会技術関連の基礎工学を修得し、設計の基本的概念を理解し、説明できること」ですから、このことを理解しながら学習してください。</p>	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	授業の進め方 製図の規格と製図用器具	・授業のスケジュールと評価方法を説明できる。 ・製図の規格について説明できる。	(予習) 製図の規格について (復習) 製図の規格
2	製図機械の使い方 製図用の線と文字	・製図機械を使うことができる。	(予習) 線と文字について (復習) 線と文字
3	線の作図	・各種類の線を描くことができる。	(予習) 線の書き方について
4	投影法と投影図の種類 第三角法	・第三角法を使った投影図を説明できる。	(予習) 投影法と第三角法 について (復習) 投影図
5	立体図の表し方 等角投影図と等角図	・等角投影図と等角図を説明できる。	(予習) 立体図の表し方について (復習) 等角投影図と等角図
6	第三角法による正投影図の作図	・第三角法を用いて正投影図を描くことができる。	(予習) 正投影図について
7	第三角法による正投影図の作図	・第三角法を用いて正投影図を描くことができる。	(予習) 正投影図について
8	試験は実施しない		
9	線の用法 図形の表し方	・線の用法と図形の表し方について説明できる。	(予習) 線の用法と図形の 表し方 (復習) 線の用法と図形の表し方
10	尺度と寸法記入	・寸法記入について説明できる。	(予習) 尺度と寸法記入について (復習) 尺度と寸法記入
11	図面の分類とつくり方	・図面の分類について説明できる。	(予習) 図面の分類とつくり 方について (復習) 図面の分類とつくり方
12	寸法記入の作図	・製作図を寸法を記入して作図できる。	(予習) 製図について
13	寸法記入の作図	・製作図を寸法を記入して作図できる。	(予習) 製図について
14	寸法記入の作図	・製作図を寸法を記入して作図できる。	(予習) 製図について
	試験は実施しない		
15	まとめ 授業改善アンケートの実施	・まとめを通じて重要な箇所を説明できる。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			30 時間
自学自習			15 時間